

令和8年度 事業計画

令和8年度基本方針

- 地域が一体となり優れた人材を育て、岩手で育った人材が地域に貢献していく姿を目指し、小学校からの各段階に応じたものづくり人材の育成に取り組みます。
- 北上川流域ものづくりネットワーク（以下「ネットワーク」）20周年を契機とした事業に取り組みます。

1 小中学校等対象事業

児童や生徒の職業観の醸成や地域企業の理解促進を行うとともに、ものづくりの楽しさを感じてもらう機会を提供し、未来のものづくり人材育成に取り組みます。

(1) 工場見学・出前授業支援【R8計画：50回、R7計画：50回】

学校の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成、出前授業講師との調整及び学校への講師派遣などを行うとともに、工場見学に要する経費の補助と、企業が出前授業を行う際に必要となる材料費について支援します。

(2) 親子ものづくり体験教室 in 工場【R8計画：10回、R7計画：10回】

小中学生を対象とした工場見学と工場でのものづくり体験教室を開催し、ものづくりの楽しさを感じてもらおうと共に地域企業を知る機会を提供します。

(3) 小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業【R8計画：15回、R7計画：15回】

会員企業、団体会員及び学校会員が、小中学生を対象としてもものづくりの理解促進等に係る事業を実施した場合、その経費の一部を補助します。

2 高校・短大等対象事業

工業高校生等の技術向上や資格取得促進等の活動を支援するとともに、地域企業を知る機会を支援します。

(1) 実技講習会等の実施支援【R8計画：8回、R7計画：8回】 【見直し】

工業高校生を対象とした資格取得に向けた実技講習会等の開催を開催します。また、岩手県高等学校教育研究会工業部会が主催する高校生ものづくりコンテストの運営を支援します。

【見直し内容】

技能検定受験者数増に向けて、学校と企業等で支援の在り方を検討します。

(2) **インターンシップの実施支援【R8計画：3校、R7計画：3校】**

工業高校生の就労体験による職業意識の醸成と地元企業の理解促進の機会のさらなる創出を図るため、長期インターンシップや学校の長期休暇を活用した有給インターンシップについて、企業及び学校への情報提供等を行います。

(3) **工場見学・出前授業の実施支援、地域産業講座（専攻科含む）の開催支援【拡充】**

【R8計画：50回、R7計画：50回】

工場見学については、工業高校等の希望に応じ、見学先の調整や工程の作成を行います。出前授業については、学校への講師派遣を行うほか、オンラインによる工場見学の実施を支援します。

また、黒沢尻工業高校専攻科の「地域産業」（出前授業）の開催を支援し、地域企業を知る機会を提供します。

【拡充内容】

オンライン工場見学について、県南エリアの工業系以外の高校へも声掛けを行い、参加校拡大に努めます。

(4) **地域高度技能人材育成支援事業【R8計画：3名、R7計画：3名】**

黒沢尻工業高校専攻科への進学を促進するため、通学困難地域から進学する生徒への家賃等の一部を補助するとともに、黒沢尻工業高校と連携し、各工業高校に対し専攻科及び当事業のPR活動を実施します。

なお、令和8年度の支援対象者は3名です。

(5) **きたかみ・かねがさきテクノメッセ2026支援事業【新規】**

本年10月に開催が予定されている「きたかみ・かねがさきテクノメッセ2026」の開催に要する経費の一部を支援します。

(6) **工業系高校で開催される文化祭への企業出展支援（県南広域振興局事業と連携）【拡充】**

【R8計画：4校 R7計画：3校】

県立工業系高校で開催される文化祭にもものづくり企業の紹介ブースを設置し、生徒及び保護者に対し、地域ものづくり企業を知る機会を提供します。

【拡充内容】

前年度は県内工業系高校から参加校を募りましたが、工業系以外の高校等へ声掛けを行い、参加校拡大に努めます。

(7) **会員企業の情報発信**

高校生の保護者に対し、学校に集まる機会などにネットワークのチラシを配付し、会員企業の情報発信を行います。

3 指導者対象事業

教員の指導力向上や企業と学校の連携を促進し、未来を担うものづくり人材の育成体制を強化します。

(1) 指導者研修会（実技講習会、講演会）【R8計画：2回、R7計画：2回】

教員等を対象に、企業講師による実技講習会、講演会や「実践的キャリア教育研修会」の開催を支援します。

(2) 企業見学会等支援【R8計画：5回、R7計画：5回】

小中学校の教員による企業見学会の支援、高校の教員を対象とした企業見学会（現地集合・解散型見学会）を開催します。

4 会員企業対象事業

会員企業の従業員の技術力向上に向け、人材育成の取組を展開します。また、会員企業の人材確保・定着につなげるための取組を促進します。

(1) ものづくりいわて塾の開催【R8計画：7回、R7計画：7回】

若手従業員を対象に、TPM活動の現場実践を通じてカイゼンへの気付きを学ぶことを目的に、ものづくりいわて塾を開催します。また、継続的な塾活動を通じて塾生同士の交流を図ります。

(2) 生産性向上のための作業改善勉強会の開催【R8計画：6回、R7計画：6回】【見直し】

作業改善の手法について、現場見学、グループワークや職場での実践により学ぶ勉強会を開催します。

【見直し内容】

からくり改善を含む作業改善の様々な手法を学ぶ勉強会に見直します。

(3) 個別課題解決セミナーの開催【R8計画：3回、R7計画：3回】

各回、テーマを設定し、取組事例の紹介や取組企業の見学等による勉強会を開催します。

(4) 情報発信

ホームページやSNSを活用し、ネットワークの活動や会員のニーズに応じた情報発信を実施します。

5 北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年に向けた取組

(1) 北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念事業の実施【新規】

別紙のとおり、北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念大会(仮称)を開催します。

(2) 北上川流域ものづくりネットワーク「あり方検討会」からの提言

「北上川流域ものづくりネットワーク設立20周年記念大会(仮称)において、あり方検討会からの提言をします。

北上川流域ものづくりNW 設立 20 周年記念大会（仮称）について（案）

1 開催の目的

設立 20 周年記念大会（仮称）において、現在取りまとめを行っている「今後のあり方検討会からの提言」の中間報告で示されている「教育機関との連携拡大」、「地域の取組を束ねるコーディネートの役割へのシフト」に関連する取組等を紹介し、次の 10 年に繋げる契機とする。

2 開催時期

令和 8 年 11 月頃（未定）

3 開催場所

北上市内

4 参集者（予定）

ネットワーク会員、学校教員、学生、一般参加者 計 150 名程度

5 テーマ

「選ばれる地域、輝く企業 ～ 企業と学校を『つなぐ』10 年へ～

6 内容

(1) 記念大会

- ① 「あり方検討会からの提言」の発表
- ② 「人材育成」をテーマとした記念講演会（講師未定）
- ③ 「企業と学校が一体となった人材育成」の事例紹介
 - ・ 黒沢尻工業高校と企業の「課題研究」の取組紹介（予定）
 - ・ このほか、企業と小中学校の取組事例などを紹介
- ④ パネルディスカッション
 - ②と③の関係者による「企業と学校が一体となった人材育成の可能性」がテーマのディスカッション
- ⑤ 懇親会

(2) 会場展示

- ① ネットワークの活動紹介パネル
- ② 黒工専攻科の修了研究、産業技術短期大学の卒業・修了研究の展示

7 予算額

2,250 千円（令和 3 年度からの積立金）

8 令和 9 年度以降の事業

企業と学校が一体となった人材育成の取組を希望する学校等があれば、当ネットワークが窓口となり調整する予定。